



# 葵中だより

令和 7 年 11 月 13 日 発行

## 第 7 号

加茂市立葵中学校

【 ☎ 5 2 - 5 1 7 4 】

＜教育目標＞ 豊かな心と正しい判断力を持ち、進んで実行するたくましい生徒

＜重点目標＞ 夢とプライドをもって挑戦し続ける生徒 / 自ら進んで他と交流しながら学ぶ生徒

## いじめ防止に向けて

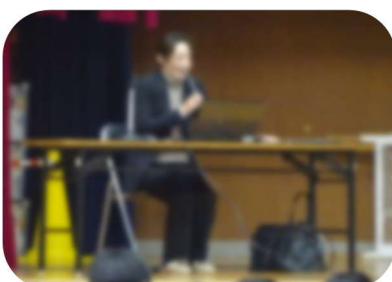
校 長

10 月 24 日に行われた合唱コンクールにおいては、平日の午後という時間でしたが、ご来賓をはじめ多くの保護者や地域の皆様から御来場いただきありがとうございました。各クラスとも素晴らしい歌声を響かせてくれました。審査委員長から「中学生の力を知ることができた素晴らしい合唱でした。」と評価をいただきました。発表も含め、各学級で今まで取り組んだ過程を大事にして今後の学校生活に生かしてもらいたいと思います。

さて 11 月になりました。11 月は校内でいじめが発生しやすい月であります。ご家庭において日頃の様子から「いつもと違う」「元気がない」などの変化が感じられ、気になることがあれば遠慮なく学校にご相談ください。昨年度の全国調査からインターネット上のいじめが 2 万 7 千件となり、前年と比較すると大幅に増加しているという実態があります。SNS 等を用いたいじめは外部から見えにくく、匿名性が高いため学校が把握できないことがあります。葵中では定期的な心のアンケートの実施と教育相談を行い、生徒との信頼関係を維持しながらいじめや悩みを訴えやすい状況を大切にしています。また、啓発活動としてスクールロイヤーによる「いじめ防止教室」、小学 6 年生と中学 1 年生と一緒に活動する「絆集会」の開催、加茂で開催される「いのち・愛・人権 加茂展」への参加を通して、日頃の生活や言動を振り返り「人権」について学ぶ機会としてもらいたいと思います。

日頃から「友達が少ないこと」に後ろめたさを感じている人がいるかもしれませんが、友達の多さで人の優劣が決まるなんてことはありません。孤独だと思っても自分の時間を有効に活用している人もいます。無理をして友達を作ろうとする必要はないと思います。友達を作るよりも同じ目標をもつ仲間をもちましょう。

### 【スクールロイヤーによるいじめ防止教室】



## 心を合わせたハーモニー 感動の合唱コンクール

10月24日（金）に文化会館で合唱コンクールを実施しました。多くの参観者に見守られながら、各クラスの合唱、そして学年合唱を行いました。1年生は、最初の発表ということで緊張した様子でしたが、それを感じさせないくらい元気に歌い上げていました。2年生は男子の低音や女子の高音が加わり、会場中に歌声が響き渡っていました。3年生はさらに声量が増し、深みのあるハーモニーと表現力で、「さすが3年生」と思わせる歌声でした。各学級がそれぞれの持ち味を生かし、一曲一曲が心にしみわたる感動的なハーモニーとなりました。

また、学年合唱はどの学年も一体となってすばらしいハーモニーを創り上げていました。会場にお越しいただいたご来賓の方々、地域、保護者の皆様、本当にありがとうございました。

### <合唱コンクールスローガン>

伝えよう！～みんなの想い 声にのせて～



1年1組 「空は今」



1年2組 「大切なもの」



2年1組 「14～fourteen～」



2年2組 「時の旅人」



3年1組 「あなたへ  
～旅立ちに寄せるメッセージ」



3年2組 「ほらね、」

最優秀賞 3年2組 優秀賞 2年1組、1年1組

## PTA主催 生き方講演会

### 演題「交通事故と誹謗中傷から考える～思いやりが未来を守る～」

10月10日（金）に一般社団法人関東交通犯罪遺族の会 松永 拓也様を講師にお招きし、PTA主催行事の「生き方講演会」を開催しました。交通事故で家族を失ったご自身の経験をふまえたお話は、聞いている私たちの心に深く響き、交通安全への意識を改めて見つめ直す貴重な機会となりました。スライドや映像を使ってのお話を通して、交通事故は絶対に起こしてはならないという気持ちを新たにただけでなく、家族の絆や愛情、人と接する際の思いやりの心の大切さ、そして情報社会におけるSNSの怖さや注意点などについても改めて考えさせられる講演会でした。生徒はこれからの学校生活や人生を送るうえでとても大切なものを感じ取ることができたのではないかと思います。

多くの保護者の皆様に足を運んでいただき、本当にありがとうございました。

#### <講師プロフィール>

（一社）関東交通犯罪遺族の会（あいの会）副代表理事。

2019年4月に発生した池袋暴走事故の被害者遺族。妻（享年31歳）と娘（享年3歳）が横断歩道上ではねられ死亡。無残な2人の遺体を見て、「2人の死を無駄にしない。他の人にこんな思いはさせない」と決意。関東交通犯罪遺族の会に所属し活動を始める。高齢ドライバーによる事故であったため、高齢ドライバー問題について特に力を注ぐ。

（一社）関東交通犯罪遺族の会（あいの会）HPより



#### <生徒の感想>

○今日の講演会で一番印象に残った内容は、池袋での交通事故のことについてです。理由は、大切な家族を事故で亡くし、ずっと苦しい時間を過ごしている松永さんを見ると私も悲しくなるし、「家族は本当に大切な命だな」と思ったからです。だから、今回聞いた内容を今後生かし、自転車に乗るときはきちんとルールを守って事故が起きないように気をつけて安全に過ごせるようにしていきたいです。（1年生）

○「相手の立場に立ち、思いやりの気持ちをもつことが未来を守る」という言葉が印象に残りました。この言葉は、交通事故だけではなくインターネットの誹謗中傷にも言えると思います。相手の気持ちを考え、思いやりをもつことで冷静になれる。そうすると、自分の行動をしっかりと考えることができるし、傷つく人を減らせるのではないかと思います。（2年生）

○交通事故の加害者がどれだけ重い刑になっても、被害者とその大切な人の命や心が戻ってくる訳ではなく、交通事故を故意に起こしたのでもないのに、松永さんの「ただ虚しい」という気持ちがすごく腑に落ちました。私もいつも家族と別れるときに「ただいま」「おかえり」と顔を見て言うことを大切にしていたので、これからも続けていきたいと思いました。（3年生）



## 小学校6年生に向けた「新入生学校見学会」

10月14日（火）に葵中学校区の小学校6年生に向けた学校説明会を開催しました。生徒会が中心となって、小学生との交流活動をしたり、中学校生活を紹介したりしました。その後、授業見学や部活動見学も行いました。6年生たちは校舎を巡って中学生の様々な教科の授業の様子をメモを取りながら見て回りました。また、部活動ではどの部に入ろうか、真剣に見学していました。終了後、6年生の様子からは見学会がとても有意義なものであったということを感じることができました。



生徒会によるアイス・ブレイク



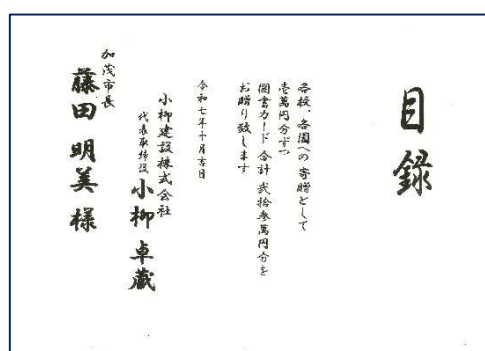
学校生活の紹介



授業見学

## 図書カードの寄付をいただきました

小柳建設株式会社様から、子どもたちのために役立ててほしいと、図書カードのご寄付をいただきました。葵中学校だけではなく、平成22年度から、毎年市内の小・中学校、幼稚園・保育園・認定こども園にご寄付を続けていただいています。頂戴いたしました図書カードは、学校図書の充実に活用させていただきます。新刊を揃えるなど、読書の楽しみをこれまで以上に生徒に味わってもらいたいと思います。



## 12月の予定

- |                           |                           |
|---------------------------|---------------------------|
| 1日（月）心のアンケート              | 11日（木）三者面談③               |
| 3日（水）全校朝会、専門委員会           | 12日（金）三者面談④               |
| 7日（日）吹奏楽部アンサンブルコンテスト      | 15日（月）基礎学力テスト補充学習①        |
| 8日（月）三者面談①<br>学校預り金口座振替日  | 16日（火）基礎学力テスト補充学習②        |
| 9日（火）三者面談②                | 23日（火）終業式                 |
| 10日（水）生徒朝会<br>基礎学力テスト（数学） | 24日（水）冬季休業<br>(～1／7（水）まで) |